

令和6年度
第17回

鹿沼市・(一社)鹿沼歯科医師会共催 市民公開講座

被災後の生活と健康

～お口の健康も大切です!～

日時

2024年 12月15日(日) • 14:30開会

場所

鹿沼市民情報センター 5階マルチメディアホール

栃木県鹿沼市文化橋町1982番地18 ☎0289-63-8300

手話通訳
あります

人生80年のうち「自然災害で避難しなければいけない」確率は、どのくらいあると思いますか?なんと!4人に1人だそうです。

被災したときには、必要に応じて安全を確保できる場所に避難して生活することとなります。しかし、被災地域の生活環境が戻るには時間がかかります。水や食べ物は備蓄していたとしても、電気や水道、ガスなどが使えない、手も洗えなければトイレも使えず、調理や冷蔵もできず、さらには室温の調整もできません。それが何日も続き、そして普及の目途もわからなくなると、身も心も疲れてしまします。

被災したとしても健康を保つためには、どうすればいいのでしょうか?

(1) 災害で被害を受けないようにする工夫 (2) 災害時に避難するときの工夫 そして、(3) 避難生活の中でも健康を保つための工夫 を整理してみましょう。

そして、お住まいの場所や建物、家族の状況や移動手段などを踏まえて、できる工夫から少しづつ、被災した時に後悔することとなるないように準備していきましょう。

講師 中久木 康一 先生 (東北大学 大学院 歯学研究科 特任講師)

講師略歴

- 1998年3月 東京医科歯科大学歯学部 卒業
2002年3月 東京医科歯科大学歯学部大学院歯学研究科 修了
2003年4月 静岡市立静岡病院口腔外科 専攻研修医
2004年4月 北里大学病院形成外科 非常勤医師
2006年4月 東京医科歯科大学歯学部附属病院 医員
2009年4月 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科顎顔面外科学分野 助教
2021年4月～ 東京医科歯科大学 大学院 医歯学総合研究科 救急災害医学分野 非常勤講師
2024年3月～ 東北大学 大学院 歯学研究科 國際連携推進部門 世界展開力強化事業推進室 特任講師
(兼務:東北大学 大学院 歯学研究科 災害・環境医学研究センター)



申し込み先 鹿沼市健康課 TEL 63-8312 / 鹿沼市介護保険課 TEL 63-2286